



Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市



資料 7

アイデア・意見を
いただきたい

地域とのつながりづくりを促す イベントの効果的な実施について

令和7年度第1回多摩区支え合いのまちづくり推進会議資料

1

意見を伺いたい目的と内容

■目的

| 地ケアフォーラムの参加者をこれまで以上に増やしたい

→(理由)

より多くの区民の方に、地ケアフォーラムに参加していただき、地域における『居場所』や『つながり』を見つけるきっかけの場を提供したい。

■内容

| ターゲットとする区民が

『参加したい』

地ケアフォーラムに『参加しないといけない』と考えるような

『参加してみてもいい』

1. イベント内容

2. 広報の工夫

3. 来場者プレゼントなどのお楽しみ要素

のアイデアについて、意見を伺いたいと考えております

2 地ケアフォーラムの目的とターゲット

■目的

| 現在、地域とのつながりがない人・希薄な人を対象に、
地域における『居場所』や『つながり』を見つける
きっかけとしてもらうために開催

■背景

| 生活の「はり」や「楽しみ」を感じている人ほど
家族以外との交流があるという調査結果※

※令和4年度川崎市高齢者実態調査

■ターゲット

| 地域とのつながりがない人・希薄な人のうち、
仕事や子育ての優先度が高い現役世代(～50代)ではなく、
それらがひと段落したシニア世代(60代～)をターゲットとする



↑ 令和6年度地ケアフォーラムイメージ

3

地ケアフォーラムのプログラム(案)

■プログラム(案)※昨年度までのプログラムを踏襲した場合

| 地ケアフォーラム当日

第1部 講演

地域における『居場所』や『つながり』の重要性について

第2部 地域活動団体ブース巡り

区内の地域活動団体が設けたブースを巡り活動内容などを直接聞く



| 後日

活動見学

団体の活動の様子を見学できる機会を設定

4

過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

■講演

| 有識者等による地域における『居場所』や『つながり』の重要性についての講演

狙い

…重要性が腑に落ちることで地域活動への意欲がさらに高まる



4

過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

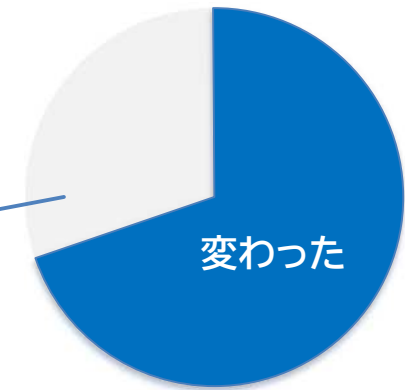
■講演

| 過去の参加者アンケート結果

『講演を聴講して地域の居場所やつながりの必要性について
気持ちは変わりましたか』

⇒約7割の方が「変わった」と回答

※「変わらない」理由として『もともと必要性を感じていたから』が多かった



自由記載では…

「定年後の生き方の参考になりました」

『「ゆるくつながっていていい」という言葉が心に残りました」

⇒講演が参加者の意識に一定の変化をもたらしたと考えられる

4

過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

■地域活動団体ブース巡り

- | ターゲットのニーズを満たすと思われる、区内の多様な地域活動団体に協力を依頼
- | 会場に団体のブースを設け、参加者が活動内容などを直接聞くことができる

狙い

…会話を通じて団体を身近に感じてもらい、

具体的なイメージにつなげる

次のステップに向けた連絡先の交換や

直近の活動案内も可能



団体名	ジャンル
3階視聴覚室	
① 多摩区観光協会ガイド部会	観光ガイド
② 多摩エコスタイルプロジェクト	エコなまちづくり
③ 多摩区ウォーキング推進委員会	ウォーキング活動
3階体育室	
④ 多摩区認知症カフェ・地域カフェ交流連絡会	カフェ・居場所の相談・連携
⑤ (一社)多摩区ソーシャルデザインセンター	こども食堂、中間支援
⑥ 認定NPO法人かわさき創造プロジェクト	スマホ教室、寺子屋事業
⑦ 多摩区こどもの外遊び交流委員会	こどもの外遊び
⑧ マチノパズル	居場所、多世代交流
4階第6会議室	
⑨ 多摩区自主防災組織連絡協議会	防災活動
⑩ 多摩区町会連合会	町内会活動
4階第3会議室	
⑪ まほろばの会	緑地保全
⑫ 多摩区内の公園緑地愛護団体	公園の愛護活動
4階第1会議室	
⑬ 多摩区民生委員児童委員協議会	見守り・相談
⑭ 多摩サポーターズ	ボランティア
⑮ 川崎市多摩区社会福祉協議会(ボランティア事業)	ボランティア相談

←令和6年度の地域活動団体

4

過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

■地域活動団体ブース巡り

| 過去の参加者アンケート結果

自由記載では…

「日頃から興味を持っていた活動団体の方々に直接お話が聞けて大変役に立った」

「実際に活動している方々と接するチャンスになって良かった」

⇒対話を通じて活動内容を知ってもらうという手法に一定の効果があると考えられる

「時間があっという間に過ぎて、もっといろいろなブースに参加してみたかった」

「いざブースで実際に会話するとなると緊張してうまく入っていけなかった」

「仕事をしているのでいますぐ自分が参加するのは難しそう」

⇒効率的に活動内容を知ってもらう手法、対話のハードルを下げる工夫、

参加者の多様なニーズに応えられる団体の選定について改善の余地あり

4 過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

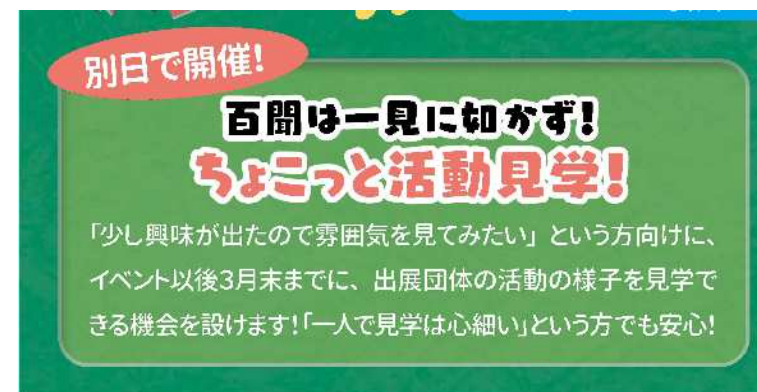
■活動見学の設定(令和6年度新規仕掛け)

| イベント後、別日で団体の活動の様子を見学できる機会を設定

| 「一人で行くのは心細い」という見学の心理的ハードルを下げるため、区役所職員が活動見学に同行

狙い

…ブースで説明を聞いて抱いた興味・関心を逃さず、次に踏み出す一歩を後押しする



4

過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

■活動見学の設定(令和6年度新規仕掛け)

| アンケート結果

活動見学に参加された方は…

「日頃の活動がどんな雰囲気で行われているか分かった」

⇒話を聞くだけでは分からない空気感を試しに感じられる点に魅力があると考えられる

団体側の声として…

「前年度の地ケアフォーラムに参加して今の団体に入った。

当時、イベント当日に団体の方と連絡先の交換をすることに少し不安があった。

今回は区の職員が間に入り下見の同行もしてくれて安心感を与えたと思った」

⇒見学に係る心理的ハードルを下げることに一定の効果があると考えられる

4

過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

■お楽しみブースの設置と来場者プレゼントの配布

｜イベント参加者が余白の時間を使って楽しめるブースを設置

狙い

…もともとの参加の動機に

「参加して損はない」という動機を上乗せする

例)健康ブース(血管年齢測定、骨チェックなど) 協力:たまふれあいグループ

eスポーツ体験ブース 協力:ヒューマンライフケア(株)



｜来場者プレゼントを用意し、アンケート回答者に配布

狙い

…記入済みアンケートと引き換えに配布することで

アンケートの回収率を上げる

例)オリジナルエコバッグ(デザイン解説の紙で地域包括ケアシステムの概要を説明)



4

過去の地ケアフォーラムのプログラムと狙い

■お楽しみブースの設置と来場者プレゼントの配布

| 過去の参加者アンケート結果

『健康ブースがあることで本イベントに

いってみようという気持ちになりましたか』

⇒6割以上の方が「いってみようと思った」と回答

※残りの回答:『特に気持ちに影響しなかった』(約3割)、『気づいていなかった』(約1割)



■その他の工夫～気軽な参加を促すために～

| 事前申し込み不要

申し込みの煩雑さをカット

| 途中入退場可能

最後まで居なければならない拘束感を軽減



『それなら参加してみよう！』

5

意見を伺いたい内容と具体例

■内容

- | 地ケアフォーラムに『参加したい』… もともと興味があった人を後押しする
- 『参加しないといけない』… 現状への危機感に訴えかける
- 『参加してみてもいい』… 気軽さをアピールする

と考えてもらえるような

1. イベント内容

- 例:『参加したい』と考えてもらうために、①講演やブース巡り以外の新しいプログラムを設ける、
②過去アンケートでニーズの高かった障害福祉分野の団体に出展してもらう

2. 広報の工夫

- 例:『参加しないといけない』と考えてもらうために、「今日、行く所や用事がありますか？」という
問いかけのキャッチコピーを広報物に記載する

3. 来場者プレゼントなどのお楽しみ要素

- 例:『参加してみてもいい』と考えてもらうために、
民間企業の協力を得て市内産の野菜を来場者にプレゼントする

委員の所属団体等で
イベントのチラシを
配布・配架できる
という意見も
いただけますと幸いです